

2019 年 度 事 業 報 告 書

2019年 4月 1日から 2020年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 その人を中心とした認知症ケアを考える会

1 事業の成果

- ・今年度は、大和日英基金とオラクル有志の会ボランティア基金からの助成を受け、また認知症の人と家族の会 東京都支部および三豊市立西香川病院と協力の元、秋にパム&アレックス・シュワイツァー夫妻を英国より招聘し、創造的回想ワークに関する特別ワークショップを都内および香川県にて計3回開催した。計150名の専門職、家族、支援者に参加いただき、好評を得たほか、資料集を都内の全市区町村に配布した。終了後、12月にはフォローアップを開催し、25名の参加を得、今後の継続開催の希望が聞かれた。
- ・7～9月には7年目となる実践者のためのパーソン・センタード・ケア学習会Ⅰ～Ⅲを実施し、延べ30数名の方々に参加いただいた。講師依頼により講師を派遣した研修・講演は、関東甲信越ほか、北陸、四国などの12法人・団体で、800名近い専門職や地域住民の方々に参加いただいた。
- ・健康事業では、昨年度より始まった事務局のある国立市の居場所づくり事業ひらや照らすにおけるメモリーカフェ開催にNPOとして協力、月1回、計11回開催、のべ150名近い市民の方々に参加いただいた。
- ・DCM支援事業では、引き続きJPDネットワークの活動に協力してきた。
- ・調査研究事業では、視聴覚教材ガイドブック第2版の頒布のほか、パーソン・センタード・ケア関連の資料や書籍の翻訳に協力した。
- ・交流事業では、昨年度より始めた実践交流のつどいを計3回実施し、会員および近隣の住民や専門職の方々のべ30名弱の方たちに参加いただいた。そのほか、ニュースレター、リーフレットやホームページ当によりNPOの活動状況や情報を発信した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
1) 認知症ケアに関わる様々な専門職による、その人を中心とした認知症ケアに関する研究会・学習会事業	1. 実践者のためのパーソン・センタード・ケア学習会 2. 特別ワークショップ 3. パーソン・センタード・ケア研修講師派遣	7、8、9月 8月 9、10月 5月～2月	渋谷区 荒川区、香川県 港区、豊島区、鎌倉市、福井県越前市、福井市、宮崎県日南市他	のべ70名	東京都・埼玉県・神奈川県の認知症ケアに関わる様々な専門職約800名	1713
2) 健康増進事業	1. 港区自主グループ支援 2. くになちひらや照らすメモリーカフェ	6月、 4月～2月	港区 国立市	のべ40名	地域住民、高齢者のべ約200名	23
3) 認知症ケアマッピング支援事業	1. JPDネットワーク 全国フォローアップ協力	8月、11月、	宮城県仙台市	のべ6名	地区マッパーおよび施設職員約20名	0
4) 認知症ケアの質を向上させるための調査・研究事業	1. 視聴覚教材頒布 2. パーソン・センタード・ケア関連の資料・書籍翻訳協力	4月～2月	新潟市、ほか 港区	のべ40名	認知症ケアに関わる専門職約50名	96
5) 情報提供および交流事業	1. ホームページにて情報提供。 2. ニュースレター発行 3. 実践交流のつどい開催 4. 海外見学者視察協力	随時 4月、9月 5月、11月、 2月、4月、 10月	国立市 練馬区 町田市	のべ35名	ケア専門職 一般市民 不特定多数	66